貸切水族館 親子ら満喫

岐阜信金など アクア・トトで催し

魚を観察する子どもら＝各務原市川島笠田町、世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ

　ぎふしん記念財団と岐阜信用金庫は、閉館後の世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ（各務原市川島笠田町）で「貸切水族館」を開き、県内外の家族連れがイベントを楽しみながら夜の水族館巡りを満喫した。

　「水辺の環境を楽しく学ぼう」をテーマとした環境学習の一環で開催、中学生以下の子どもとその保護者400人を招待した。

　親子らは、ニホンウナギの顔や、水槽を泳ぐメコンオオナマズの数などを選択肢から選ぶ全6問の「生き物クイズラリー」に挑戦。正解を考えながら、水槽越しに魚と記念撮影するなど楽しんだ。

　魚の写真を使ってオリジナルの缶バッジを作るワークショップや、おもちゃの金魚すくいなどが楽しめるコーナーも設けられ、子どもたちの笑顔が広がっていた。

（玉田健太）

無断複製・転載を禁じます